

## 印西大師 第53番 吉高・迎福寺

1 名称 (No.053)〔手引鏡：迎福寺〕〔資料館：迎福寺〕〔行程表：迎福寺〕

2 場所 印西市吉高549 迎福寺(こうふくじ)

吉高・みか堂から道程約380m

GPS座標 35.78864339678414, 140.23860007002293

3 由緒 曹洞宗 天長山 迎福寺

吉高村字羽黒にあり 曹洞宗にして東祥寺末なり

天長山と号し三像阿弥陀如来を本尊とす 延

徳元年(1489年)正月開山底芝闇才和尚創立 享

保五年(1720年)十月十世巨山貞岳和尚再建す 本尊は新田定朝の作にして人皇第百十一代後光明

天皇の御宇大に阿弥陀如来の靈験を尊崇し銅体立像の仏体なり 三十三回目に必ず一回開扉し大

供養を修行し来りしと云う 檀徒818人 (印旛郡誌)

迎福寺は、今から518年前に、底芝闇才(ていしぎんさい) 大和尚がご開山となり、印旛沼畔に曹洞宗のお寺としてその歴史が始まりました。(迎福寺HPより)

4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。

5 境内 本堂や墓地のほか、大師堂の隣には七福神や六地藏など石造物がたくさんある。

6 写真 (2023.05撮影)



大師堂



御大師様



大師堂の内部



建築工事中の本堂



大師堂



七福神

7 情報

(1) 印西大師 第53番 迎福寺 御詠歌 (泉倉寺本による)

来迎の弥陀の光りの圓明寺 照りそふ影は夜な夜なの月

四国八十八ヶ所 第53番 真言宗智山派 須賀山(すがざん) 正智院 圓明寺(えんみょうじ) 写し

(2) 迎福寺の本堂

当山の本堂は、今からおよそ275年前に建立されたと言われておりますが、その間、幾多の災害に見舞われ、荒廃いたしておりました。現、東堂・祖田耕宗和尚が晋山した45年前から改修いたし、

禪寺の本堂とし、復元いたしました。(迎福寺HPより)

(3) 迎福寺の本尊～阿弥陀三尊仏～

迎福寺のご本尊は本来仏教の開祖である釈迦牟尼仏ですが、当山の本堂に祀る本尊は阿弥陀三尊仏でございます。なお、このご尊仏は今から350年程前に創作されたものと言われております。(西方にある極楽世界を主宰様という仏様)(迎福寺HPより)

8 関連Web

○迎福寺ホームページ <http://www.koufukuji.jp/>